

叫び

シリーズ・私の提言

昨年十一月の本欄に、近いうちの津波来襲を見据え、針は大阪府域には適用され、田端区長様の「提言」がないというものです。掲載されました。そのポイントには、昭和五十六年の新耐震設計基準に適合する民間ビル(マンションを含む)の所有者に津波避難ビルの指定について協力を求める②、協定書に建物所有者、連合町会長、区役所の三者が調印する③施設・備品の破損時の対応については連合町会長、区役所が原状に復するよう努めるものとする④津波避難ビルが原状に復する」とあり、



今月の提言者 森 俊隆 さん(82) (築港)

このスペースは、社会や地域への思いを自由に述べて頂けるよう読者の皆さんに開放しています。

④の見解にも反対です。「東南海・南海地震発生後、約二時間で大阪府に津波が到達する」というのはあくまでも現時点での一つの「想定」にすぎません。震源地の位置や地震の規模によって変わります。国の

国の「指針」に則した

津波避難ビル協定に

区長提言 長心

①、②は賛成です。③は反対です。築港の現行の協定書は「地域住民等が建物・器物等を破損・汚損した場合は、連合町会長が原状に復する」とあり、

「津波から我が身を守るためには、まず高台に避難することが大原則であるが、高台までの距離に相当の時間を要する平野部(中略)では、津波からの避難確保が容易でなく、大きな課題となっている。港区は上町台地から遠く

情報伝達には十分注意して頂きたいと思えます。区役所責任を明確に。津波避難ビル指定の重要性を指摘した次の文章が「国の指針を適用した」もので、この事業を成功させるためには、現行の協定書の文言を「地域住民等が建物・器物等を破損・汚損した場合は、区役所が原状に復する」と書き改め、区役所の責任を一点の曇りもなくビル所有者に示すことが必要です。

最後の市商生活をかみしめながら授業に臨む生徒たち。一方、数少ない男子生徒の一人、商業科二年の平田有矢君は野球部のエースで主将。大学経済学部めざして勉学に励んでいます。「野球部では一年の夏の大会で、先輩から『高校生生活は短い。何でも思い切りやれ』と助言してもらった。いいコミュニケーションがとれたことが心に残っています。昨夏は九人ギリギリで大会に臨み、敗れましたが、絆は強まりました。統合は寂しいですが、市商の伝統を新校に持っていきたい。それが出来るのは僕たちだけです。市商は先生が一人一人をよく見て下さり、とてもいい環境です。校長先生が『一生懸命やれば何でも出来る。結果は出なくてもよかったことは必ず返ってくる』の言葉を大切に、これからも生きていきたいと思っています。」

守り続けた学びの灯

戦火越えるも統合に抗えず

市商閉校

空襲で全焼 移転を重ね、統合を控えた市岡商業高校。その歴史は大正七年に大阪府会で「市立第二商業学校創設」が決議され、翌年、市立実業学校(北区)内の仮校舎で授業が開始されたことに遡ります。同九年には港区市岡に独立校舎を構え、翌年、市岡商業学校と改称されました。

戦後の昭和二十一年には市岡商業学校に再転換し、明治国民学校(西区)へ仮校舎移転。同二十三年には学制改革で市岡商業高等学校と改称。同二十五年には初の女子生徒(三名)が門を潜りました。

閉校しなかったのか。このような経過の中、区民からは「港区から文教施設がなくなるのは青少年の環境に良くない」と統合するに反対の声が起り、「市商閉校」は学校の在り方への問題提起ともなりました。



戦後の数年間使われていた南市岡国民学校跡の旧校舎

「1面のつぎ」一方、市商最後の生徒となった三年生や二年生にも、他校生では味わえない特別な感慨がありました。頑張ったら出来る! その一人、商業科三年の青島瞳さんは市岡中から市商へ進み、大学経営学部めざし勉学に励んでいます。「一、二年は勉強も適当にやっていたが、三年になって学校が好きになりました。親身に私の事を思ってくれたら、出会いに出会って、思い出を作ろう!」

繋がりが新校でも続いてほしいと願っています。一人一人の口から出る一言一言が、同校の歴史のキャンパスに最後の絵筆を加えているように思えました。戦火を越えて港の地に学びの灯を点し続けた大阪市立市岡商業高等学校。その足跡は港区民の心に永遠に生き続けるでしょう。さよなら、市岡商業!

「師と友に恵まれた」

思い出胸に 巣立つ生徒

「財政のツケを子供に回す」財政難が理由なら不要不急の大規模開発をやめよ。統合は寂しいですが、市商は先生と生徒の関係がとても良かったので、この

努力すれば報われる!

中学生はグループ+個別! 生徒募集 小学生は英・算・国に集中!

- 5教科(英・数・国・理・社)+副教科
- 3時間×3回/週(試験中40H超補講)
- 18000円/月(3年生20000円)

3月末までの申込者は入塾金を免除

- 英語は中学教科書で高校受験対応
- [宿題30分+授業90分]×3回/週
- 10000円/月(曜日は各自で選択)

中学生向け 4大対策!

- ①教科書を使って予習は超たっぷり!
- ②学校への提出物もきっちり指導!
- ③定期試験1週間前から補講40H超!
- ④副教科も軽視せずしっかり指導!

★もちろん入塾は春・夏・冬期講習で万全サポート!

エフォート学院 至聖橋 中央大通

港区で27年の実績! 少人数丁寧指導
 ■無料体験入学OK ■入塾金10,000円
 ■定期試験中の補講(40時間超)は無料
 ■入塾テストはなし ■面談の方は要予約

大手前・市岡・旭(国際)・港・東(理数)・今宮(総合)・扇町・泉尾・天王寺商・市岡商・都島工・泉尾工・府立高専
 同志社香里・関大・清風(理数)・西大和学園
 近大付(理数・国際)・桃山学院・上宮・大阪学芸・常翔学園
 追手門学院・大阪夕陽丘・興国・大阪学院・蘭明・信愛(文理)・金蘭会・東大谷・相愛・成漢・創価ほか

〒550-0001 港区西船場 中央大通 1-1-1
 ☎06-6572-8009 (17~22時受付)

より良い 余生のために 自叙伝を!

お話をききとり、冊子にしてお渡します。

音楽家として実績を積み、地域にも貢献してきたと自負していましたが、還暦を過ぎてから、これまでの人生を一度まとめ、今後の弾みにしたいと冊子化を依頼しました。丁寧な聞き取りと、無駄のない綺麗な文章に満足しています。(60代女性、総料金9万円)

400字(原稿用紙1枚)で千円が標準料金です。

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636

働く仲間の相談所

倒産、解雇、賃金不払い、条件切下げなど何でも無料

困ってませんか? 港合同 (南市岡3-6-26) ☎6583-4858